ID: 92

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用の許可		
例規名 根拠条項	旭市コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例 第4条		
例規番号	平成17年条例第88号		
<p>【基準】</p> <p>第4条及び旭市暴力団排除条例第10条の規定による。 (使用の許可)</p> <p>第4条 コミュニティ施設を使用しようとする者は、あらかじめ旭市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の許可を受けなければならない。</p> <p>(公の施設の暴力団の利用制限)</p> <p>第10条 市、教育委員会又は指定管理者(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定に基づき市が指定する者をいう。)は、市が設置した公の施設の利用が暴力団を利用することとなると認めるときは、当該施設の利用の許可をせず、又は利用の許可の取消し等の措置を講ずることができる。</p> <p>2 市長又は教育委員会は、前項に規定する措置を講ずるための必要な事項について警察本部長に意見を聴くことができる。</p>			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 94

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用許可の変更許可		
例規名 根拠条項	旭市コミュニティ施設の管理及び運営に関する規則 第6条		
例規番号	令和3年教育委員会規則第2号		
<p>【基準】 第6条の規定による。 (使用の変更又は取消し) 第6条 コミュニティ施設の使用許可を受けたもの(以下「使用者」という。)が、使用の変更又は取消しをしようとするときは、旭市コミュニティ施設使用変更(取消し)許可申請書(第3号様式)により教育委員会に申請しなければならない。 2 教育委員会は、前項に規定する申請を受理したときは、これを審査し、相当と認めるときは、当該申請者に、旭市コミュニティ施設使用変更(取消し)許可書(第4号様式)を交付するものとする。</p>			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 194

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用の許可		
例規名 根拠条項	旭市民会館の設置及び管理に関する条例 第7条第1項		
例規番号	平成17年条例第136号		
<p>【基準】</p> <p>第6条及び第7条並びに旭市暴力団排除条例第10条の規定による。 (使用者の範囲)</p> <p>第6条 市民会館を使用する者は、市内に住所又は事務所を有する者に限る。ただし、教育委員会が適当と認める者は、この限りでない。 (使用の許可)</p> <p>第7条 市民会館を使用しようとする者は、あらかじめ教育委員会の使用許可(以下「使用許可」という。)を得なければならない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、市民会館の使用を許可しない。</p> <p>(1) 善良な風俗その他公益を害するおそれがあると認められるとき。 (2) 施設及び設備を損傷するおそれがあるとき。 (3) 管理上支障があると認められるとき。 (4) 前3号に掲げる場合のほか、教育委員会がその使用を不相当と認めるとき。</p> <p>2 教育委員会は、使用許可につき管理上必要なときは、条件を付けることができる。</p> <p>(公の施設の暴力団の利用制限)</p> <p>第10条 市、教育委員会又は指定管理者(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定に基づき市が指定する者をいう。)は、市が設置した公の施設の利用が暴力団を利用することとなると認めるときは、当該施設の利用の許可をせず、又は利用の許可の取消し等の措置を講ずることができる。</p> <p>2 市長又は教育委員会は、前項に規定する措置を講ずるための必要な事項について警察本部長に意見を聴くことができる。</p>			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 196

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用料の減免		
例規名 根拠条項	旭市民会館の設置及び管理に関する条例 第11条		
例規番号	平成17年条例第136号		
【基準】 第11条の規定による。 (使用料の減免) 第11条 公用又は公益のため使用する場合において、教育委員会が特に認めたときは、使用料を減額し、又は免除することができる。			
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 197

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用料の還付承認		
例規名 根拠条項	旭市民会館の設置及び管理に関する条例 第12条ただし書		
例規番号	平成17年条例第136号		
【基準】 第12条の規定による。 (使用料の還付) 第12条 既に納付した使用料は、還付しない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。			
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 199

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	特別の設備等の承認		
例規名 根拠条項	旭市民会館の設置及び管理に関する条例 第14条第1項ただし書		
例規番号	平成17年条例第136号		
<p>【基準】 第14条の規定による。 (特別設備の承認及び原状回復) 第14条 市民会館の使用に当たっては、特別の設備を設け、又は既存の設備に変更を加えることはできない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めたときは、この限りでない。</p> <p>2 前項ただし書の規定により特別の設備を設け、又は既存の設備に変更を加えた場合には、使用後直ちに原状に復さなければならない。前条の規定により使用許可を取り消され、又はその使用を停止された場合も、同様とする。</p> <p>3 使用者が前項の義務を履行しない場合には、教育委員会が使用者に代わってこれを執行する。この場合において、これに要した費用は、使用者の負担とする。</p>			
標準処理期間	5日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 200

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用許可の変更許可		
例規名 根拠条項	旭市民会館の設置及び管理に関する条例施行規則 第8条第2項		
例規番号	平成17年教育委員会規則第17号		
<p>【基準】 第8条の規定による。 (取消し及び変更) 第8条 市民会館の使用許可を受けた者(以下「使用者」という。)が使用の取消し又は変更をしようとする場合は、教育委員会に対し旭市民会館使用取消(変更)許可申請書(第3号様式)を使用日5日前までに提出しなければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 使用許可の変更は、他の使用に支障を生じない場合に限り許可する。 3 教育委員会は、使用の取消し又は変更を許可した場合は、旭市民会館使用取消(変更)許可書(第4号様式)を申請者に交付する。 4 教育委員会は、条例第13条の規定により使用許可を取り消し、又は使用を停止させる場合は、旭市民会館使用取消(停止)通知書(第5号様式)を使用者に交付する。 			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 201

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用の許可		
例規名 根拠条項	旭市公民館の設置及び管理に関する条例 第6条		
例規番号	平成17年条例第137号		
<p>【基準】 第6条及び旭市暴力団排除条例第10条の規定による。 (使用の許可) 第6条 公民館を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。</p> <p>(公の施設の暴力団の利用制限) 第10条 市、教育委員会又は指定管理者(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定に基づき市が指定する者をいう。)は、市が設置した公の施設の利用が暴力団を利用することとなると認めるときは、当該施設の利用の許可をせず、又は利用の許可の取消し等の措置を講ずることができる。</p> <p>2 市長又は教育委員会は、前項に規定する措置を講ずるための必要な事項について警察本部長に意見を聴くことができる。</p>			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 202

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用許可の変更承認		
例規名 根拠条項	旭市公民館の設置及び管理に関する条例 第8条		
例規番号	平成17年条例第137号		
【基準】 第8条の規定による。 (使用内容の変更) 第8条 公民館の使用許可を受けた者(以下「使用者」という。)が使用の目的又は条件等を変更しようとするときは、教育委員会の承認を受けなければならない。			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 206

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	利用カードの交付		
例規名 根拠条項	旭市図書館規則 第9条第2項		
例規番号	平成17年教育委員会規則第19号		
【基準】 第9条の規定による。 (貸出しの対象者及び手続) 第9条 図書の貸出しを受けることができる者は、本市に居住し、又は通勤し、若しくは通学している者とする。ただし、館長が必要と認めた者については、この限りでない。 2 図書の貸出しを受けようとする者は、旭市図書利用カード交付申込書(第1号様式)を提出して利用登録をし、旭市図書利用カードの交付を受け、これにより申し込まなければならない。 運用は、「旭市図書館窓口対応マニュアル」による。			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 208

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	団体利用カードの交付		
例規名 根拠条項	旭市図書館規則 第15条		
例規番号	平成17年教育委員会規則第19号		
【基準】 第14条及び第15条の規定による。 (貸出しの対象) 第14条 図書館は、読書活動を行う市内の団体に対し、図書館資料の貸出しを行うことができる。 (貸出しの手続) 第15条 図書館資料の貸出しを受けようとする団体は、旭市団体利用カード交付申込書(第2号様式)を提出して利用登録をし、図書利用カードの交付を受け、これにより申し込まなければならない。 運用は、「旭市図書館窓口対応マニュアル」による。			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 209

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用の許可		
例規名 根拠条項	いいおかユートピアセンターの設置及び管理に関する条例 第6条		
例規番号	平成17年条例第139号		
【基準】	<p>第6条及び第7条並びに旭市暴力団排除条例第10条の規定による。 (使用の許可)</p> <p>第6条 センターを使用しようとする者(以下「使用者」という。)は、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。 (使用の不許可)</p> <p>第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、センターの使用を許可しないことができる。</p> <p>(1) 公の秩序又は善良な風俗に反するおそれのあるとき。 (2) センターの管理上支障があるとき。 (3) 前2号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認めるとき。</p> <p>2 教育委員会は、センターの管理上必要と認めるときは、前条の許可に条件を付することができる。</p> <p>(公の施設の暴力団の利用制限)</p> <p>第10条 市、教育委員会又は指定管理者(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定に基づき市が指定する者をいう。)は、市が設置した公の施設の利用が暴力団を利用することとなると認めるときは、当該施設の利用の許可をせず、又は利用の許可の取消し等の措置を講ずることができる。</p> <p>2 市長又は教育委員会は、前項に規定する措置を講ずるための必要な事項について警察本部長に意見を聴くことができる。</p>		
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 212

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用許可の変更許可		
例規名 根拠条項	いいおかユートピアセンターの設置及び管理に関する条例施行規則 第5条		
例規番号	平成17年教育委員会規則第20号		
【基準】 第5条の規定による。 (使用の変更又は取消し) 第5条 使用者は、使用の変更又は取消しをしようとするときは、いいおかユートピアセンター使用変更(取消)許可申請書(第4号様式)により教育委員会に申請しなければならない。 2 教育委員会は、前項に規定する申請を受理したときは、これを審査し、相当と認めるときは、当該申請者に、いいおかユートピアセンター使用変更(取消)許可書(第5号様式)を交付するものとする。			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 213

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用の許可		
例規名 根拠条項	海上ふれあい館の設置及び管理に関する条例 第5条第1項		
例規番号	平成17年条例第140号		
<p>【基準】</p> <p>第5条及び第6条並びに旭市暴力団排除条例第10条の規定による。 (使用の許可)</p> <p>第5条 ふれあい館を使用する者(以下「使用者」という。)は、市長の許可を受けなければならない。</p> <p>2 市長は、ふれあい館の使用を許可するに当たって管理上必要な条件を付することができる。 (使用の制限)</p> <p>第6条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、使用の許可をしないものとする。</p> <p>(1) 使用目的がふれあい館の設置目的に反すると認めるとき。 (2) 営業の目的をもって使用すると認めるとき。 (3) 公の秩序又は風俗を乱すおそれがあると認めるとき。</p> <p>(公の施設の暴力団の利用制限)</p> <p>第10条 市、教育委員会又は指定管理者(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定に基づき市が指定する者をいう。)は、市が設置した公の施設の利用が暴力団を利用することとなると認めるときは、当該施設の利用の許可をせず、又は利用の許可の取消し等の措置を講ずることができる。</p> <p>2 市長又は教育委員会は、前項に規定する措置を講ずるための必要な事項について警察本部長に意見を聴くことができる。</p>			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 215

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	現状変更等の許可		
例規名 根拠条項	旭市文化財の保護に関する条例 第13条第1項		
例規番号	平成17年条例第141号		
<p>【基準】 第13条の規定による。 (現状変更等の制限) 第13条 指定文化財に関しその現状を変更し、又はその保存に影響を及ぼす行為をしようとするときは、教育委員会の許可を受けなければならない。ただし、現状の変更については維持の措置又は非常災害のために必要な応急措置を採る場合、保存に影響を及ぼす行為については影響の軽微である場合は、この限りでない。</p> <p>2 前項ただし書に規定する維持の措置の範囲は、教育委員会規則で定める。</p> <p>3 教育委員会は、第1項の許可を与える場合において、その許可の条件として同項の現状の変更又は保存に影響を及ぼす行為に関し必要な指示をすることができる。</p> <p>4 第1項の許可を受けた者が前項の許可の条件に従わなかったときは、教育委員会は、許可に係る現状の変更若しくは保存に影響を及ぼす行為の停止を命じ、又は許可を取り消すことができる。</p> <p>5 第1項の許可を受けることができなかつたことにより、又は第3項の許可の条件を付せられたことによって損失を受けた者に対しては、市は、その通常生ずべき損失を補償する。</p>			
標準処理期間	30日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 218

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	指定書の再交付		
例規名 根拠条項	旭市文化財の保護に関する条例施行規則 第3条		
例規番号	平成17年教育委員会規則第21号		
【基準】 第3条の規定による。 (指定書の再交付申請) 第3条 指定書を滅失し、又は損傷し、若しくは亡失し、又は盗難に遭ったときは、旭市指定文化財指定書再交付申請書(第2号様式)を提出することができる。			
標準処理期間	5日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 219

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	認定書の再交付		
例規名 根拠条項	旭市文化財の保護に関する条例施行規則 第18条第2項		
例規番号	平成17年教育委員会規則第21号		
【基準】	<p>第18条の規定による。 (認定書の交付等)</p> <p>第18条 教育委員会は、条例第19条第1項の規定により選定された選定保存技術の保持者又は保持団体を認定したときは、旭市選定保存技術保持者認定書(第12号様式。以下「認定書」という。)を交付する。</p> <p>2 認定書を滅失し、又は損傷し、若しくは亡失し、又は盗難に遭ったときは、旭市認定書再交付申請書(第13号様式)を教育委員会に提出することができる。</p>		
標準処理期間	5日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 220

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	閲覧等の許可		
例規名 根拠条項	旭市文書館設置条例施行規則 第6条第2項		
例規番号	平成17年教育委員会規則第22号		
【基準】	第6条の規定による。 (閲覧等手続) 第6条 史料を閲覧し、複写し、又は借り受けようとする者は、旭市文書館史料閲覧等申請書(第1号様式)を教育委員会に提出しなければならない。 2 前項の規定により申請があった場合は、教育委員会は、内容を審査し、相当と認めた場合は、許可するものとする。 3 前項の規定により、借受けの許可を受けた者は、史料の借受けと引換えに旭市文書館史料借用書(第2号様式)を提出しなければならない。		
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 222

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	入館料の免除		
例規名 根拠条項	大原幽学記念館の設置及び管理に関する条例 第7条		
例規番号	平成17年条例第145号		
【基準】	<p>第7条及び大原幽学記念館の管理及び運営に関する規則第8条の規定による。 (入館料の免除)</p> <p>第7条 館長は、特に必要と認める場合に、入館料等を免除することができる。</p> <p>(入館料の免除)</p> <p>第8条 条例第7条に規定する館長が特に必要と認める場合は、次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) 児童福祉法(昭和22年法律第164号)による児童福祉施設に入所している者が当該施設の職員に引率されて観覧するとき。</p> <p>(2) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)、知的障害者福祉法(昭和35年法律第37号)及び老人福祉法(昭和38年法律第133号)の施設に入所している者が当該施設の職員に引率されて観覧するとき。</p> <p>(3) 生活保護法(昭和25年法律第144号)による保護を受けている者が観覧するとき。</p> <p>(4) 前3号に掲げるもののほか、館長が特に必要と認めるとき。</p> <p>2 前項の免除を受けようとする者は、あらかじめ記念館の定めるところにより大原幽学記念館入館料免除申請書(第2号様式)を提出し、大原幽学記念館入館料免除承認書(第3号様式)の交付を受けなければならない。</p>		
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 224

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	撮影等の許可		
例規名 根拠条項	大原幽学記念館の管理及び運営に関する規則 第10条第1項		
例規番号	平成17年教育委員会規則第25号		
【基準】	<p>第10条の規定による。 (記念館資料の館内利用)</p> <p>第10条 学術上の調査研究等のため、資料の撮影、模写及び模造の行為をしようとする者は、撮影等許可申請書(第4号様式)を館長に提出し、その許可を受けなければならない。</p> <p>2 館長は、前項の規定による撮影等許可申請書の提出があった場合において、適当と認め、撮影、展示資料の模写及び模造等の許可をしたときは、撮影等許可書(第5号様式)を交付するものとする。</p> <p>3 館長は、記念館資料の管理上支障があるときは、前項の許可を取り消すことができる。</p>		
標準処理期間	5日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 225

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	資料貸出しの許可		
例規名 根拠条項	大原幽学記念館の管理及び運営に関する規則 第11条第1項		
例規番号	平成17年教育委員会規則第25号		
<p>【基準】 第11条の規定による。 (資料の館外貸出し) 第11条 記念館資料の貸出しを受けようとする者は、大原幽学記念館資料貸出許可申請書(第6号様式)を館長に提出し、大原幽学記念館資料貸出許可書(第7号様式)によりその許可を受けなければならない。</p> <p>2 館長は、前項の申請があった場合において、当該申請者が次の各号のいずれかに該当し、かつ当該貸出しが記念館の業務に支障がないと認められるときは、貸出しの許可をすることができる。</p> <p>(1) 国又は地方公共団体が設置する博物館、美術館又はこれに類する施設であるとき。</p> <p>(2) 前号以外の施設で、博物館法(昭和26年法律第285号)第2章の規定による登録を受け、また同法第29条の規定により博物館に相当する施設として都道府県の教育委員会の指定を受けたものであるとき。</p> <p>(3) 前2号に掲げるもののほか、館長が適当と認める者であるとき。</p> <p>3 記念館資料の貸出期間は、30日以内とする。ただし、館長が特に必要と認めるときは、この限りでない。</p>			
標準処理期間	5日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 226

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	資料の寄贈及び寄託の決定		
例規名 根拠条項	大原幽学記念館の管理及び運営に関する規則 第12条第3項		
例規番号	平成17年教育委員会規則第25号		
<p>【基準】 第12条の規定による。 (資料の寄贈及び寄託) 第12条 記念館は、展示又は研究に資する目的で資料の寄贈及び寄託を受けることができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 資料を寄贈しようとする者は資料寄贈申請書(第8号様式)を、資料を寄託しようとする者は資料寄託申請書(第9号様式)を提出するものとする。 3 記念館が資料の寄贈及び寄託を受けると決定したときは、資料受領書(第10号様式)を交付するものとする。 4 寄託資料は、記念館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外貸出しについては、寄託者の承認を得なければならない。 5 記念館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責めを負わないものとする。 			
標準処理期間	5日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 227

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	使用の許可		
例規名 根拠条項	旭市海上キャンプ場の設置及び管理に関する条例 第6条(第12条において読み替える場合を含む。)		
例規番号	平成21年条例第3号		
<p>【基準】</p> <p>第5条から第7条まで及び旭市暴力団排除条例第10条の規定による。 (使用者の範囲)</p> <p>第5条 キャンプ場を使用することができる者は、青少年及びその引率者とする。ただし、教育委員会が使用を適当と認めたときは、この限りでない。 (使用の許可)</p> <p>第6条 キャンプ場を使用しようとする者は、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。 (使用の制限)</p> <p>第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、キャンプ場の使用を許可しないものとする。</p> <p>(1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。 (2) キャンプ場の設置の目的に反すると認められるとき。 (3) 前2号に掲げるもののほか、キャンプ場の管理上支障があると認められるとき。</p> <p>(公の施設の暴力団の利用制限)</p> <p>第10条 市、教育委員会又は指定管理者(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定に基づき市が指定する者をいう。)は、市が設置した公の施設の利用が暴力団を利用することとなると認めるときは、当該施設の利用の許可をせず、又は利用の許可の取消し等の措置を講ずることができる。</p> <p>2 市長又は教育委員会は、前項に規定する措置を講ずるための必要な事項について警察本部長に意見を聴くことができる。</p>			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 230

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	行為の許可及び変更許可		
例規名 根拠条項	滝のさと自然公園の設置及び管理に関する条例 第5条第1項及び第3項(第15条において読み替える場合を含む。)		
例規番号	令和元年条例第19号		
<p>【基準】</p> <p>第5条の規定による。 (行為の制限)</p> <p>第5条 公園において、次の各号に掲げる行為をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。</p> <p>(1) 行商、露店、募金その他これらに類する行為をすること。 (2) 業として写真又は映画を撮影すること。 (3) 興行その他これに類する行為をすること。 (4) 競技会、展示会その他これらに類する催しのために公園の全部又は一部を独占して利用すること。</p> <p>2 教育委員会は、前項各号に掲げる行為が公の秩序又は善良な風俗を乱さないと認める場合に限り、許可を与えることができる。</p> <p>3 前項の許可を受けた者は、許可を受けた事項を変更しようとするときは、教育委員会の許可を受けなければならない。ただし、軽易なものであるときは、この限りでない。</p> <p>4 教育委員会は、公園の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。</p>			
標準処理期間	5日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 232

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	占用等の許可及び変更許可		
例規名 根拠条項	滝のさと自然公園の設置及び管理に関する条例 第9条第1項及び第3項		
例規番号	令和元年条例第19号		
<p>【基準】</p> <p>第9条の規定による。 (公園の占用等)</p> <p>第9条 公園において占用し、又は施設を設置し、若しくは管理しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。</p> <p>2 前項の許可を受けようとする者は、次の各号に掲げる事項を記載した申請書を教育委員会に提出しなければならない。</p> <p>(1) 目的</p> <p>(2) 物件の種類、数量、構造等</p> <p>(3) 期間</p> <p>(4) 管理の方法</p> <p>(5) 工事の方法</p> <p>(6) 工事着工及び完了の時期</p> <p>(7) 公園の復旧方法</p> <p>3 第1項の許可を受けた者は、申請書に記載した事項を変更しようとするときは、教育委員会の許可を受けなければならない。ただし、公園の風致に影響を与えない改装等で、次の各号に掲げる軽易なものであるときは、この限りでない。</p> <p>(1) 占用物件の様態替えて、当該占用物件の外観又は構造の著しい変更を伴わないもの</p> <p>(2) 占用物件に対する物件の添加で、当該占用者が当該占用の目的に付随して行うもの</p>			
標準処理期間	15日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 235

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	占用等の更新許可		
例規名 根拠条項	滝のさと自然公園の設置及び管理に関する条例施行規則 第3条		
例規番号	令和元年教育委員会規則第2号		
【基準】 第3条の規定による。 (占用等の許可申請手続) 第3条 条例第9条の規定により、占用等の許可を受けようとする者又は許可を受けた事項の更新若しくは変更の許可を受けようとする者は、滝のさと自然公園占用等許可申請書(第4号様式)又は滝のさと自然公園占用等更新(変更)許可申請書(第5号様式)を教育委員会に提出しなければならない。 2 教育委員会は、前項に規定する申請書の提出があったときは、これを審査し、適当と認めるときは、滝のさと自然公園占用等(更新・変更)許可書(第6号様式)を当該申請者に交付するものとする。			
標準処理期間	15日		
備考			
設定年月日	令和4年4月1日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1009

担当部署: 教育委員会事務局 生涯学習課

処分の概要	現状変更等の許可(千葉県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき市町村が処理する事務の範囲を定める規則第3条第1項に規定する現状の変更及び保存に影響を及ぼす行為に係るものに限る。)		
例規名 根拠条項	千葉県文化財保護条例 第38条第1項		
例規番号	昭和30年千葉県条例第8号		
<p>【基準】 第38条第1項の規定による。 (現状変更等の制限) 第38条 指定史跡名勝天然記念物に関しその現状を変更し、又はその保存に影響を及ぼす行為をしようとするときは、教育委員会の許可を受けなければならない。ただし、現状変更については維持の措置又は非常災害のために必要な応急措置を執る場合、保存に影響を及ぼす行為については影響の軽微である場合は、この限りでない。</p>			
標準処理期間	30日		
備考			
設定年月日	令和4年3月31日	最終変更年月日	年 月 日